

栄光の軌跡

冬季近隣中学生バドミントン大会（2月3日）
 男子シングルス1年生 第1位
 女子シングルス1年生 第2位
 女子シングルス2年生 第3位



第3回コミュニティ・スクール推進委員会開催

2月26日（月）に、「第3回コミュニティ・スクール推進委員会」が開かれ、「学校運営協議会委員」の選出について話し合いました。

来月3月18日（日）には「多寄地区学校運営協議会（準備会）」が開催されます。そこでは学校運営協議会委員の方が集まり、改めてコミュニティ・スクールの目的や意義、活動の内容について話し合います。

4月からは「多寄地区学校運営協議会」が多寄小学校と中学校に一つの学校運営協議会として設置されます。学校運営協議会では、学校や地域の課題について話し合い、地域の方々と共に協力しながら取組を進めます。

今後も学校運営協議会の活動に対し、保護者・地域の皆様、地域団体の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



「第71回卒業証書授与式」 在校生の保護者の方、地域の方もぜひご出席ください！

日時 3月13日（火）10時00分～11時30分頃
 ※当日は9時40分までに来校し、
 体育館の「一般席」でお待ちください。

会場 多寄中学校 体育館
 その他 服装はジャケット着用程度の平服（ノーネクタイ）
 でかまいません。

☆中学校の卒業式を、地域全体でお祝いしませんか？
 たくさんの在校生の保護者の方、地域の方のご来校を
 心からお待ちしています。



3月の行事予定

5日（月）	朝会	13日（火）	第71回卒業証書授与式
6日（火）	公立高校入学学力検査 支区P役員会	16日（金）	巡回文庫 公立高校合格発表
		18日（日）	多寄地区学校運営協議会（準備会）
7日（水）	公立高校入学面接検査 代議員会	19日（月）	朝会
		20日（火）	職員会議
8日（木）	3年生を送る会 PTA会食	21日（水）	春分の日
9日（金）	同窓会入会式（11時40分～）	23日（金）	修了式 離任式 職員会議
12日（月）	卒業証書授与式総練習	25日（日）	支区PTA送別会（日向温泉）

士別市立多寄中学校 学校通信

たよろま

校訓 自主協同

第11号
 平成30年 2月28日

卒業式と要望書

校長 工藤朝博

雪が多いです。さすがに許してほしいと天に祈りましたが、そんな願いが叶うわけもなく、ほぼ毎朝、雪はねが続き毎日です。

すでに皆さん新聞を見てご承知のことと思いますが、2月8日に士別市教育委員会を訪ね、教育長室で「士別市立多寄中学校の適正配置に関する要望書」を提出してきました。北海道新聞の見出しにあったように、「多寄中学校の統廃合を要望」する内容です。北都新聞でも、「複式移行前の統合求める」「『やむを得ない』と決断」「PTA、同窓会らが要望書」とありました。道北日報には、「2020年度の統廃合求める」「複式実施前に士別中学校へ」「地域の総意として要望書提出」などの言葉が並び、更に2月14日には社説的な内容が書かれる「刺針」でもとりあげいただき、「児童・生徒の教育環境充実と、学校存続による地域の活性化の維持は、今のこの地域においては相反することになってきているだけに、今回の多寄地域の判断は、ある意味で苦渋の選択だったのかもしれない。行政としては、この保護者や地域がそうした選択をしなければならなかった思いをしっかりと受けとめる必要があるだろう。」とあり、最後に「地域の子もたちに、よりよい教育の場をいかに提供し、ふるさと士別に愛着を持った子どもたちを育てていくかは、士別市の将来にかかわってくることであり、このまちで子どもたちを育てる者の総意なのだから。」と締めくくられています。

要望書提出後の記者会見で、福山多寄支区 PTA 会長はじめ、北村多寄中学校 PTA 会長、笹村副会長、佐々木同窓会長など多くの皆さんが、新聞記者の質問に、保護者の皆さんと地域の皆さんが苦しみながら結論を出したことを切々と訴えたことが、しっかり伝わったと新聞を読んで感じました。

生徒は年々減っています。今年度は、卒業生が8名で卒業生を見送る在校生が9名とほぼ同数になっています。8名の卒業生を9名で見送るのはあまりにもさみしい感じがしますので、今年度から卒業生のおじいさんやおばあさん、在校生の保護者の方、更には地域の方々にも参加していただき、みんなで卒業生の門出を祝ってあげたいと思っています。

すでに、来賓の皆様をはじめ、卒業生や在校生の保護者の皆様には、ご案内を差し上げました。今年度は、いつもの来賓席と保護者席のほかに、一般席を設けますので、在校生の保護者の皆さん、更には地域の皆さん、もしお時間がありましたら、平服で構いませんので、つり天井工事が終わりにリニューアルした体育館に足を運んでいただければ幸いです。

人口が減り、子どもの数も減っています。これは大きな課題であることは間違いありません。この課題から目を背けていても、何一つ目の前の課題は解決しません。

しかし、人口が減り、子どもの数が減っていても、全国・全道には元気な地域がたくさんあります。目の前の課題から目を背けない勇気をもつことが大切だと思います。今回の要望書の提出は、多寄地区の全ての住民が、生徒数の減少に伴う「多寄中学校の今後について」という大きな課題に向き合っていたから実現できたことです。それが「地域の総意として要望書提出」という見出しになりました。

これから、士別市教育委員会と学校、更には地域の皆さんが話し合い、具体的にどうするかを相談することになると思います。お互いがお互いを理解し、「このまちで子どもたちを育てる者の総意」として、大人の話し合いをすることが大切だと思います。



学校教育目標「豊かな心情をもち、根気強く、実行力に富む生徒の育成」

○思いやる心・徳育の気(徳育) ○たくましい身体・強靱の気(体育) ○確かな思考力・表現力・判断力・向上の気(知育) ○働くことをいとわぬ精神・忍耐の気(労育)

<めざす生徒像>

真心をもってやりぬく
た たくましい人(体育)
よ よく考える人(知育)
ろ ロマン豊かな人(徳育)(労育)

重点目標「規則正しい生活をし、先々を見とおしながら、よく考えて行動できる生徒の育成」

今年度の重点目標を具体的な教育活動に！！



新入生説明会(1月30日)



多寄小学校6年生の児童5名と保護者の方が、新入生説明会に参加されました。数学の体験授業や生徒会による学校紹介などを行いました。

人権教室(2月8日)

法務省人権擁護委員の松田留美さん、小林恵子さんと市保健福祉部こども・子育て応援室の岡林さんをお招きして、人権教室を行いました。「いじめと戦おう～もしもあの日に戻れたら～」のDVDを観て、いじめている人や周りの人はどのように行動すればよかったのか、グループワークを行いながら意見交流しました。一人ひとりが人権の大切さについて真剣に考えるよい時間になりました。



入試模擬テスト(2月2日)

3年生は第8回入試直前模擬テスト、1・2年生は第4回学力テストでした。

入試を控えた3年生が、本番で普段と異なる環境でも力が発揮できるようにと、1・2年生が3年生教室と一緒に試験を受けました。



スノーシュー自然散策(2月14日)

体育の授業で、全校生徒が日向森林公園に自然散策にいきました。スノーシューをはいて、森林公園を歩きながら、多寄の自然のよさや美しさを味わいました。東屋の屋根に上げられるくらい雪がつもっており、普段なかなか味わうことのできない多寄の自然を満喫しました。



参観日(2月7日)

今年度最後の参観日でした。4月当初は緊張していた1年生も、積極的に発言をしている様子が見られました。また、全体懇談の後は、次年度のPTA活動にむけて、専門委員会や学年の反省も行われました。たくさんの保護者の方にご出席いただきました。たいへんありがとうございました。



スキー授業(2月20日)

今年度最後のスキー授業が行われました。今回は1・2年生のみのスキー授業でした。天候にも恵まれ、けがも無く授業を終えることができました。

今年は体育館の工事の関係で1・2年生は3回、3年生は2回スキー授業を実施しました。多寄町スキー協会から指導員の先生を講師として派遣いただきました。たいへんありがとうございました。

